



広報

# すみた

2013

10

No649



## 「美味しそうなサツマイモだね！」

10/10 世田米保育園サツマイモ掘り体験

世田米保育園ばなな組の園児24人が、町農業委員の皆さんとサツマイモ掘り体験をしました。園児たちは懸命に土を掘り、サツマイモをたくさん収穫していました。

### 10月の主な内容

- P 2 県中学校駅伝大会で有住中男子が優勝
- P 4 町地域防災計画を修正
- P 6 平成24年度決算報告
- P 10 9月議会
- P 11 津付ダム中止方針にかかる住民説明会
- P 12 まちの話題『SUMITA うおっちゃんぐ』
- P 14 住宅新築や合併浄化槽設置を支援
- P 15 マナビ通信
- P 16 地域住民活動情報
- P 18 お知らせ ほか

有住中男子が大会新記録で優勝



4区：吉田啓人（有）

仲間の想いを胸に一秒でも早く



世田米中男子チーム

レースを前にまずは栄養補給



3区：今野萌香  
4区：篠原巴里（有）

想いを込めてタスキを繋ぐ



1区：紺野実里（有）※左から1人目

号砲が鳴り響き38チームが一斉に走り出す



1区：遠藤皆登（世）

勢いよく競技場を飛び出していく1区の選手たち



3区：佐藤久遠（有）

持てる力を全て出し切り競技場に倒れ込む



5区：泉田宗志  
6区：菅野伊織（世）

仲間の下へ全力疾走



有住中男子チーム

大会新記録で優勝し、渾身のガッツポーズ



5区：佐藤美紀（有）

お互い譲らぬ直線勝負



大山一樹・及川直哉（有）

優勝旗がついにその手に



有住中選手団

広がる歓喜の輪、監督を胴上げ



有住中応援団の皆さん

最高の結果に応援団も涙



岩手県中学校駅伝競走大会

○男子の部（6区・18.7km・38チーム）

順位	学校名	タイム
1	有住	1:00:19 ※大会新記録
2	三崎（久慈）	1:00:24
3	滝沢二（滝沢）	1:00:42
37	世田米	1:06:12

○女子の部（5区・12.9km・38チーム）

1	滝沢（滝沢）	45:46
26	有住	49:30

6区：大山一樹（有）  
「やったぞー！」指を空高く突き上げ、栄光のゴール

10月11日、花巻市日居城野運動公園内をコースとする第28回岩手県中学校駅伝競走大会が行われ、本町から有住中男女、世田米中男子の3チームが出場しました。

選手たちは、気仙地区代表としての誇りを胸に、精一杯の力走を見せ、結果、有住中男子チームが、大会新記録を樹立し、見事7年ぶり2度目の優勝を果たしました。

ここでは、有住中男子の激闘のレースを振り返るとともに、大会の様子をお伝えします。

**仲間の逆転を信じ 我慢強くつないだ前半**

男子の部には、県内各地区の予選を勝ち抜いた38チームが出場し、12時20分、スタートの号砲とともに選手が一同に走り出しました。

有住中は、1区を走った及川直哉主将が区間5位の見事な走りです。2区紺野太郎さん、3区佐藤久遠さん、4区吉田啓人さん、5区水野正太さんが懸命にタスキを繋いでいきました。

**6位でアンカーへタスキ トップとの差、48秒**

6区の大山大樹さんに6位でタスキが渡った時、トップを走る三崎中とのタイム差は48秒差でした。アンカーの大山大樹さんが走

り出してからおよそ9分後、沿道からの歓声が大きくなる中、競技場に最初に姿を見せたのはなんと有住中。48秒差をひっくり返す大逆転劇で優勝を果たし、見事全国大会への切符を手に入れました。

**涙と笑顔の選手、応援団 そして舞台は全国へ**

7年ぶりの優勝に、選手、応援団らは歓喜に沸き、「仲間を信じ、頑張ってきたよかった」とインタビューに答えた及川主将の声は震えていました。

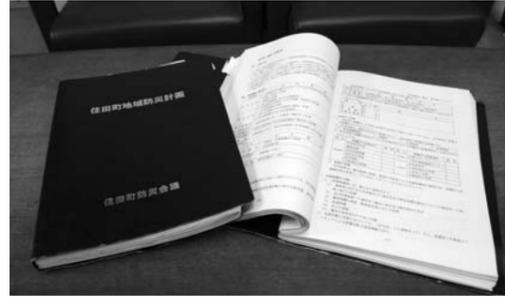
選手たちが岩手代表として出場する全国大会は、12月に山口県で開催されます。きつと全国の舞台でも有住旋風を巻き起こしてくれるに違いありません。

## 「町地域防災計画」

### 見直しの主なポイント

この計画は、住田町防災会議の委員や住民からの意見をもとに修正が行われました。

ここで、新たな防災計画のうち、町民の皆さんに直接関わる6つの項目についてお伝えします。



#### 住民に対する防災知識の普及に努めます

広報や住田テレビなどを活用し、住民に対する防災知識の普及を進めるなかで、避難場所・避難経路の確認や、3日分の食料や飲料水、トイレトーパーなどの備蓄品の準備など、住民が平常時に心得おくべき項目について、より具体的に明記しました。



#### 防災意識、防災力の向上を図ります

防災体制の充実を図るため、「自分の身は自分で守る」という意識の高揚を、訓練や啓発活動などを通じて行っていくことと明記しました。

また、地域の防災活動で大きな役割を果たす自主防災組織の、平常時の訓練活動や災害時の安否確認など活動内容を明記しました。



#### 災害時の通信手段の確保に努めます

災害時でも、通信手段を確保することができるよう、通信施設の整備や耐震化をはじめとする対策を講じ、複数の通信方法の確保に努めていくことを明記しました。



また、災害時に活用される衛星携帯電話を、各地区公民館に配置することを明記しました。

#### 要援護者の安全確保を図る体制を作ります

災害時、自力避難が困難で地域からの支援を希望している要援護者を対象とした名簿を、本人の同意のもと作成し、福祉関係者や地域住民などの協力を得ながら、対象者への災害時の避難勧告、避難誘導などを円滑に行うための体制づくりを進めていくことを明記しました。



#### 住民を守るための放射性物質対策を講じます

本町は、原子力災害の防止対策の重点地域には含まれていませんが、原子力事故による放射性物質から住民を守るため、空間放射線量の測定・公表を行いながら、除染が必要となった場合は、保育園や学校施設を優先するなどの対策方針を明記しました。



#### さまざまな方法を通じて広報活動を行います

これまでの防災計画では、災害などの緊急時、住民に対する広報手段として、防災行政無線のみ明記されていましたが、今回の見直しにより、町内全域に普及している住田テレビや告知端末装置などを有効活用しながら、広報活動を行うことを明記しました。



★問い合わせ 総務課庶務防災係 ☎46-2112



# 町地域防災計画を修正

10月3日、町農林会館で住田町防災会議（会長・多田欣一町長）の第2回会議が開催され、委員や住民からの意見をもとに新たに見直した「町地域防災計画」の案が示され、同日、計画が修正となりました。

今後、町では新たな防災計画をもとに災害に強いまちづくりを目指していきます。

#### ◆修正の背景

平成23年3月に発生した東日本大震災では、情報手段が長期的に途絶したことや、食糧や生活用品といった備蓄が不十分だったことなどが、課題として残りました。

また、地域防災を支える自主防災組織の役割が明確にされていなかったことなど、これまでの計画で不十分だった点を強化するため町では、防災計画の修正を進めてきました。

#### ◆防災会議の開催

計画の見直しにあたり、町は第1回防災会議を7月9日に開催しました。

この会議は、災害対策基本法の規定に基づき、地域防災計画の作成と実施の推進などを担う機関として、町や国、県、消防、警察、自主防災組織などの関係者ら25名で構成され、震災時の対応の確認や、町地域防災計画の修正などについて協議を重ねました。

#### ◆住民からの意見を募集

第1回防災会議で委員から出た意見を踏まえ、町では7月30日から8月1日の

3日間、住民説明会を開催し、防災計画の修正案について意見を募りました。

参加した住民からは、「衛星電話の配置場所を明記すべき」、「7月の集中豪雨では防災無線しか情報が無かった。地区への連絡体制の整備が必要」などの意見が出されました。



▲意見を募った住民説明会の様子

#### ◆新たな防災計画の見直し

10月3日、第2回住田町防災会議が開催され、これまでに委員や住民から出された意見を踏まえた計画の最終案が示され、同日、町の今後の防災対策の指針となる「町地域防災計画」が修正されました。

次頁では、見直しを行った新たな防災計画の内容についてお伝えします。

# 報告します！ 住田いまちづくり決算

歳入、歳出ともに前年度に比べ減

## 前年度からの 主な増減

### 歳入

↑増えたもの

町債	2億4,226万円
繰入金	7,260万円
町税	937万円

↓減ったもの

地方交付税	△1億9,921万円
諸収入	△1億398万円
国庫支出金	△8,113万円

### 歳出

↑増えたもの

積立金	1億3,490万円
普通建設事業費	9,336万円

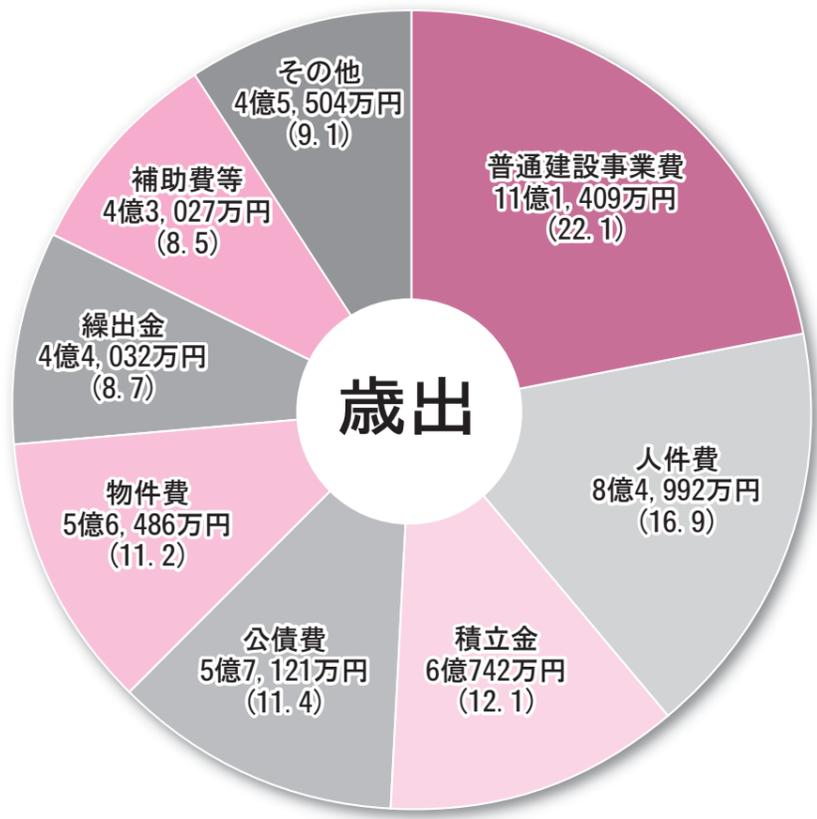
↓減ったもの

補助費等	△1億2,882万円
災害復旧費	△7,118万円
公債費	△3,465万円

- ※1 道路や公共施設などの建設事業
- ※2 町債（借金）の返済金
- ※3 賃金、需用費、委託料などの経費
- ※4 医療・福祉にかかる経費

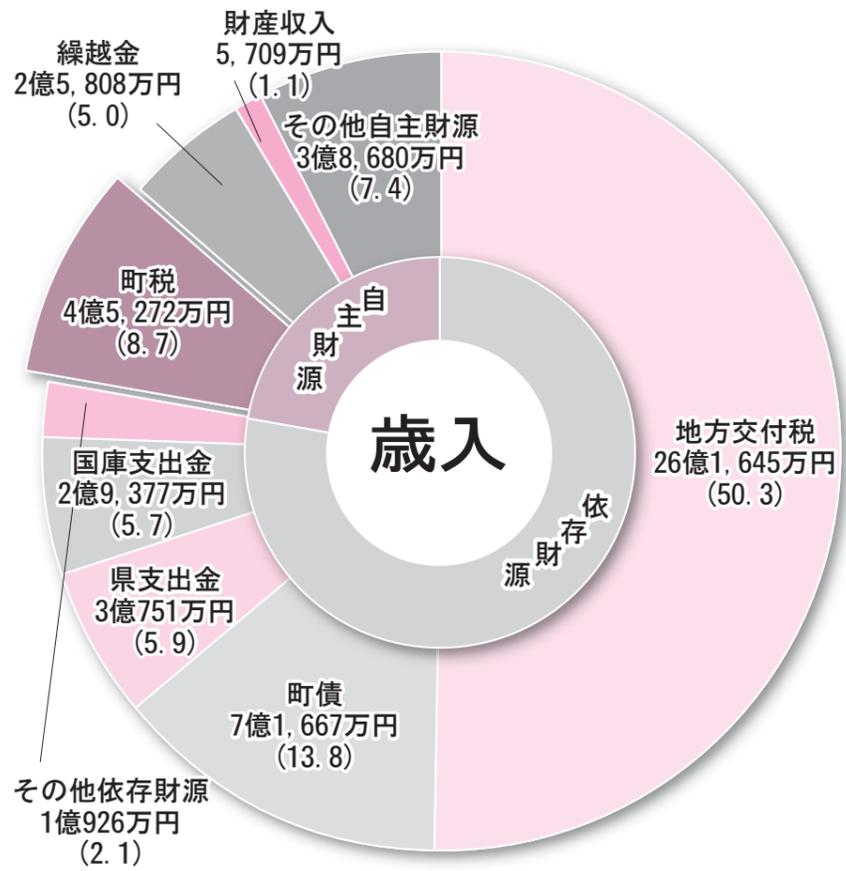


歳出 50億3,313万円



※（ ）は構成比（%）

歳入 51億9,835万円



9月定例議会で、平成24年度一般会計と各特別会計の決算が認定され、一般会計の決算額は、歳入が51億9835万円（前年度比1億8363万円減）、歳出が50億3313万円（同9077万円減）となり、いずれも前年度と比べて減少しました。今月号では、町民の皆さんが納めた税金の使い道や、町の財政状況についてお知らせします。

### 一般会計ここがポイント

平成24年度は、前年度に比べ東日本大震災による災害復旧事業などの減少に伴い、決算額も減少となりました。歳入では地方交付税や地方特例金交付金のほか、国庫支出金、県支出金、諸収入などが減少し、歳出では、普通建設事業※1が増加したものの、補助費、災害復旧費、公債費※2などが減少しました。歳入・歳出の主な特徴は次のとおりです。

**●歳入**  
町税や使用料など、町が独自に確保できる自主財源は11億5469万円、全体に占める割合は22.2%となり、前年度と比べて0.7ポイント減少しました。これは、諸収入や繰越金が減少したことが主な理由です。

一方、地方交付税や国・県補助金などの依存財源は4億4366万円、うち地方交付税が歳入全体に占める割合は50.3%にのびます。また、町債（前年度比2億4226万円増）や、繰入金（同7260万円増）は増加しましたが、震災復興特別交付税

**●歳出**  
性質別にみると、最も割合が高いのは普通建設事業費の11億1409万円、次いで人件費、積立金、公債費、物件費※3の順となりました。普通建設事業は、防災行政無線の改修工事、遊具公園整備、下有住地区公民館建設、運動公園防球ネット設置工事などの増加により歳出全体の22.1%（前年度比9336万円増）を占めました。

主な増減のうち、庁舎建設基金などへの積立金（前年度比1億3490万円増）は増となりましたが、補助費は、大船渡地区消防事務組合分担金や気仙広域連合への負担金が減少し、災害復旧費なども減少しました。人件費、公債費、扶助費※4の義務的経費は、全体で1億6406万円（前年度比6952万円減）となりました。目的別では総務費が最も多く、次いで民生費、公債費、消防費の順となっています。

# わたしたちのお金の使い道

～一般会計50.3億円は主に次のような事業に使われました～

## 議会費

総額 7,837万円

- 議員報酬として 3,844万円
- 議員共済負担金に 1,659万円

## 総務費

総額 13億2,833万円

- 防災行政無線の改修に 2億7,825万円
- 庁舎建設の設計などに 3,915万円
- コミュニティバスの運行に 2,062万円
- 住民交流拠点施設の整備に 4,170万円
- 遊具公園の整備に 8,765万円
- 住田テレビの番組制作に 2,663万円
- 地域情報通信基盤施設の整備・維持管理に 4,763万円
- 戸籍の電算化に 3,675万円

## 民生費

総額 9億2,453万円

- 障がい者の自立支援に 1億7,092万円
- 高齢者の福祉サービスに 2,938万円
- 児童・子ども手当の支給に 6,619万円
- 保育園の運営費として 6,358万円
- 医療費の自己負担に対する助成に 3,232万円
- 災害救助費として 7,233万円

## 災害復旧費

総額 4,847万円

- 滝観洞洞内の復旧工事に 2,590万円

## 衛生費

総額 2億5,314万円

- 各種検診などの健康増進事業に 1,381万円
- 浄化槽設置にかかる補助金として 1,075万円
- ごみの共同処理経費として(大船渡地区環境衛生組合と岩手県沿岸南部広域環境組合へ) 6,390万円
- し尿の共同処理経費として(気仙広域連合へ) 1,442万円

## 労働費

総額 63万円

- 職業訓練事業に対する補助金として 50万円

## 農林業費

総額 3億3,510万円

- 中山間地域等直接支払交付金として 1,453万円
- 木質ペレットの普及推進に 960万円
- 温室効果ガス排出削減・森林吸収活動などに 681万円
- 間伐や作業道開設など森林整備に対する補助金として 1,324万円
- 町有林の造成に 9,132万円

## 商工費

総額 3,741万円

- 住田町商品券発行事業費補助金として 200万円
- 種山イベント広場駐車場の改修に 420万円

## 土木費

総額 4億4,150万円

- 道路補修工事や除雪などの道路維持に 3,681万円
- 町道改良工事などに 1億8,669万円
- 橋りょう維持工事に 221万円
- 町営住宅の維持管理に 3,465万円
- 被災者の住宅再建費用、住宅改修などの支援に 1,012万円
- 町営住宅の建設に 6,070万円

## 消防費

総額 5億1,483万円

- 消防団員の報酬として 1,146万円
- 消防ポンプ自動車の更新に 3,671万円
- 大船渡地区消防組合負担金として 1億6,431万円

## 教育費

総額 4億9,962万円

- 小中学校の管理(備品整備、設備改修など)に 1億753万円
- 下有住地区公民館の建設に 8,451万円
- 運動公園防球ネット設置に 6,341万円
- 運動公園・体育施設の維持管理などに 1,967万円
- 学校給食の提供に 7,157万円

## 公債費

総額 5億7,121万円

- 町が借りたお金の返済に 5億7,121万円

# 町の財政状況を表す 財政健全化判断比率

地方自治体の財政状況を客観的に表し、財政の早期健全化や再生の必要性を判断するための全国共通の指標が「財政健全化判断比率」です。

各自自治体ではこの判断比率に基づき、財政状況を比較・分析しながら、財政運営が破たんすることのないよう健全化を図っています。

ここでは、平成24年度末における本町の財政状況を、2つの基準と5つの判断比率に分けてお知らせします。

## ●2つの基準

財政健全化判断比率の算定結果から、財政状況を高める基準は2つあります。

1つ目は「早期健全化基準」で、財政運営に早急の改

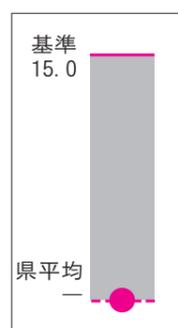
善が必要な、黄色信号が点滅し始めた段階を指します。本町はいずれも資金不足はありませんでした。

2つ目は「財政再生基準」で、早期健全化基準よりさら

に悪化した財政状況を表し、財政破たんする危険を示す赤信号に変わった段階を指します。この基準に達すると国の介入をふまえた財政の立て直しを必要とします。本町には、財政再生基準に達した比率はありませんでしたので、次に示す「基準」はすべて「早期健全化基準」を指します。

## ●5つの判断比率

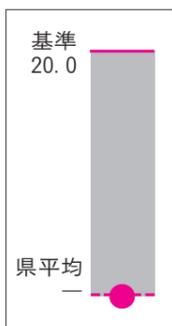
①実質赤字比率



一般会計の赤字額がどの程度あるかを示します。本町は黒字計上となり、比

率は生じませんでした。

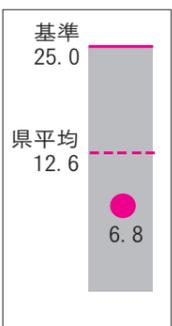
## ②連結実質赤字比率



一般会計と特別会計の赤字合計額がどの程度あるかを示します。

本町はすべての会計において黒字計上となり、比率は生じませんでした。

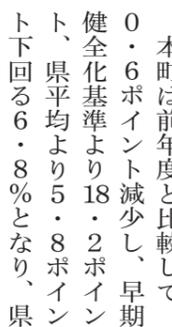
## ③実質公債費比率



その年度における借金の返済額が、町の財政規模に對

してどの程度あるかを示します。

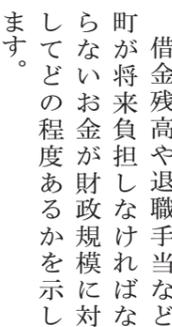
## ④将来負担比率



本町は前年度と比較して、0・6ポイント減少し、早期健全化基準より18・2ポイント、県平均より5・8ポイント下回る6・8%となり、県内で最も低い比率でした。

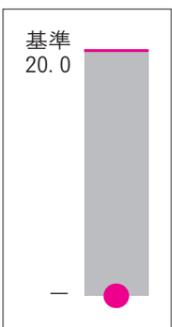
借金残高や退職手当など町が将来負担しなければならぬお金が財政規模に対してどの程度あるかを示します。

## ⑤資金不足比率



本町は、比率が生じませんでした。

## ⑤資金不足比率



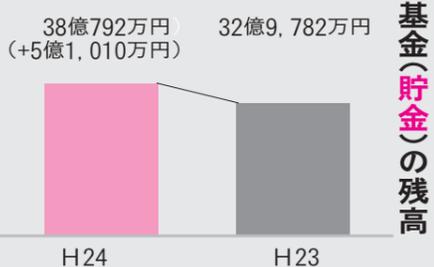
公営企業会計(本町は簡易水道会計と下水道会計)において、資金不足がどの程度あるかを示します。

★問い合わせ 町づくり推進課 財政係 ☎46-12114

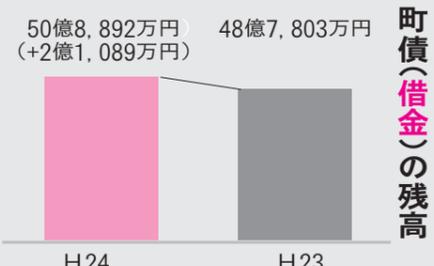
## 特別会計の決算額

( )は前年度比

会計名	歳入	歳出
国民健康保険	8億9,367万円 (5,086万円)	8億5,190万円 (2,890万円)
簡易水道事業	1億8,394万円 (△1,471万円)	1億7,119万円 (△1,618万円)
下水道事業	1億1,691万円 (197万円)	1億1,598万円 (164万円)
介護保険 (保険事業)	7億6,551万円 (6,226万円)	7億5,755万円 (5,819万円)
介護保険 (介護サービス事業)	309万円 (27万円)	277万円 (19万円)
後期高齢者医療	6,901万円 (355万円)	6,870万円 (338万円)



## 基金(貯金)の残高



## 町債(借金)の残高

# 家計簿

歳入・歳出を  
町民1人あたりで算出



※単位＝円  
※( )は前年度からの増減  
※人口は平成25年3月31日現在の人口6,182人  
※100円未満四捨五入

支	食費	137,500	(△3,600)	人件費
	仕送り	71,200	(△1,700)	繰入金
	光熱費や日用品費	91,400	(△1,200)	物件費
	ローンの返済	92,400	(△4,400)	公債費
	医療費	55,500	(500)	扶助費
出	住宅のリフォーム	180,200	(17,200)	建設事業費
	貯金	98,300	(22,900)	基金積立金
	その他	87,700	(△33,800)	
	計	814,200	(△4,100)	
入	給料	73,200	(2,400)	町税
	預金の引出し	15,800	(11,800)	繰入金
	前年度の残金	41,700	(△5,800)	繰越金
	貸地収入	19,700	(1,600)	使用料・手数料
	実家からの仕送り	440,900	(△27,900)	地方交付税など
	実家からの援助	97,300	(△20,800)	国・県支出金
	銀行などからの借り入れ	115,900	(40,100)	町債
	その他	36,400	(△20,000)	
	計	840,900	(△18,600)	

# 9月議会定例会

9月定例会が9月18日から10月1日までの14日間の会期で開かれ、平成24年度住田町一般会計および各特別会計歳入歳出決算の認定を受けたほか、補正予算などが審議されました。



## 報告

▼平成24年度健全化判断比率及び資金不足比率の報告  
財政の健全化に関する法律に基づき報告しました。

▼岩手県自治会館管理組合を組織する地方公共団体の数の減少の協議に関する専決処分の報告  
滝沢村の市制移行に伴う岩手県自治会館管理組合の組織団体数の減少について、地方自治法の規定に基づき、専決処分したことを報告しました。

▼住田町消防団の設置等に関する条例の一部を改正する条例の専決処分の報告  
住田町消防団の設置等に関する条例の一部を改正する条例について、地方自治法の規定に基づき、専決処分したことを報告しました。

▼平成24年度住田町一般会計歳入歳出決算の認定  
決算額は歳入51億983

## 認定

▼平成24年度住田町一般会計歳入歳出決算の認定  
決算額は歳入51億983

5万2千円、歳出50億3312万8千円となりました。

▼平成24年度住田町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定  
決算額は歳入8億9366万5千円、歳出8億5190万3千円となりました。

▼平成24年度住田町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定  
決算額は歳入1億8393万8千円、歳出1億719万4千円となりました。

▼平成24年度住田町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定  
決算額は歳入1億1690万6千円、歳出1億1598万1千円となりました。

▼平成24年度住田町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定  
△保険事業勘定  
決算額は歳入7億6550万7千円、歳出7億5755万円となりました。

▽介護サービス事業勘定  
決算額は歳入309万2千円、歳出277万円となりました。

## 議決

▼特別職の職員の給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例を可決  
平成25年10月1日から31日までの間、町長および副町長の給料月額から10パーセント減額することについて、可決しました。

▼岩手沿岸南部広域環境組合規約の一部変更の協議に関する議決を求めることについて  
岩手沿岸南部クリーンセンターの完成に伴い、事務所を同センターに移転したため、組合規約において所要の改正をしました。

## 請願

▼安全・安心の医療・介護実現のための夜勤改善・大幅増員を求める請願を採択

## 補正予算

平成25年度一般会計、特別会計の補正予算の議案を可決し、左表のとおりとなりました。

### 平成25年度補正予算

会計別		補正額	予算額	
一般会計（第5号）		5,526万7千円	59億4,610万円	
特別会計	国民健康保険（第2号）	789万円	8億9,405万7千円	
	簡易水道事業（第3号）	11万円	1億7,557万円	
	下水道事業（第2号）	118万1千円	1億2,020万8千円	
	介護保険（第2号）	保険事業	795万6千円	7億5,882万2千円
		介護サービス事業	31万1千円	316万8千円
後期高齢者医療保険（第1号）		25万2千円	7,006万円	

（請願の続き）  
▼生活道・大平上組線の町道認定と改良舗装工事についての請願を不採択

## 発議

▼「森林吸収源対策及び地球温暖化対策に関する地方の財源確保」のための意見書を可決  
森林吸収源対策などの地球温暖化委対策に取り組むため、恒久的かつ安定的な財源確保を講ずることを求める旨の意見書を可決しました。

▼道州制導入に断固反対する意見書を可決  
住民と行政との距離が遠くなり、住民自治の衰退が懸念される道州制の導入について、反対する旨の意見書を可決しました。

▼安全・安心の医療・介護実現のため医療従事者の夜勤改善・増員を求める意見書を可決  
東日本大震災で浮き彫りとなった、医療福祉労働者の人手不足問題について、増員などの対策を講ずることを求める旨の意見書を可決しました。

## 津付ダム建設「中止」の方針に対し 反対意見が相次ぐ

9月24日、県による「津付ダム建設事業にかかる住民説明会」が、町農林会館で行われました。

説明会には、町内や陸前高田市などの地域住民ら35人が出席し、県側からダム建設事業を「中止」とする方針に至った経緯や今後の

対応について説明が行われました。

出席者からは事業継続を求める声が続出したほか、急な方針変更や、上流域である大股川の具体的な治水対策が示されていないことへの批判、ダム建設を理由に土地を離れた地権者への対応などに意見が寄せられました。



▲地域住民から多くの意見が寄せられた住民説明会

津付ダム建設事業の中止方針については、東日本大震災により陸前高田市の復興まちづくり計画で市街地のかさ上げや高台移転が計画されていることを受け、県も治水計画の見直しを行った結果、これまでの「ダム建設に河川改修を加えた治水対策」よりも、「河川改修単独による治水対策」が優位であると判断。本年8月



▲勢いよくスタートした全17チーム

10月5日、世田米小学校（佐々木郁男校長）と同校PTA（菊池清春会長）が主催する、第53回親子駅伝大会が開催されました。この大会は、同校を発着点に商店街を2周するコースを舞台に行われるもので、本年は児童やPTA合わせて17チームが参加しました。

開会式では、佐々木校長らの挨拶に続き、菊池優さん（6年）泰史さん親子による元気いっぱい選手宣誓が行われました。

そして、13時45分。スタートを告げる大きな花火の打ち上げと同時に、選手が一斉にコースに飛

一本のタスキをつなぐ伝統行事  
世田米小で親子駅伝大会が開催



▲タスキを懸命につなぐ選手たち

び出していきました。選手たちはこの日のために練習してきた成果を発揮しようとして、苦しい表情を浮かべながらも、沿道からの声援を力に変え、次のコーナーへとタスキを懸命につないでいきました。

なお、大会結果は次のとおりとなりました。

■大会結果

【児童の部】	【PTAの部】
1位 6年A	1位 愛宕A
2位 5年A	2位 曙A
3位 4年A	3位 東峰A

10月13日、世田米、大股、上有住の3地区で地区民運動会が開催され、参加者らは秋空のもと、心地よい汗を流しました。

このうち、世田米地区では、町消防団員6人で、重さ約15kgの俵を担ぎリレーする競技「水防訓練」が行われました。

「水防訓練」は、同地区恒例の人気競技とあって、各チームの応援にも力が入る中、序盤から好位につけた川口チームが見事トップでゴールし、選手、応援団が喜びをともに分かち合っていました。

スポーツの秋到来!  
町内各地で地区民運動会が開催



消防団員の意地と意地が激突!



利き酒で味覚を競うユニークな種目も



気持ちを一つに、足並みを見事揃えました

10月6日、住田観光開発（千田明雄代表取締役）主催による滝観洞まつりが開催され、町内外から訪れた多くの来場者で賑わいを見せました。

この日会場内では、イワナの塩焼きや産直品などが並んだ屋台コーナーが人気を博したほか、滝流しそば大会やよさこい演舞など多彩な催しが行われました。

また、午前中最後に行われた五葉山火縄銃鉄砲隊大演武では、その勇姿を一目見ようと多くの観客が集まり、演武が始まると観客からは火縄銃の大きな銃声に驚きながらも、鉄砲隊の迫力ある演武に見入っていました。

多彩な催しで賑わう  
滝観洞まつり



▲迫力ある演武を披露した五葉山火縄銃鉄砲隊

9月29日、町民総参加による気仙川の一斉清掃が行われました。この一斉清掃は、きれいな気仙川を保とうと、昭和47年から毎年行われているものです。

好天に恵まれたこの日は、早朝から多くの町民が参加し、川岸や歩道に散乱していた空き缶やプラスチックごみなどを、ごみ袋いっぱい拾い集めたり、河川沿いの草刈り作業などで汗を流しました。

なお、今回の河川清掃で、クリーセンターに持ち込まれたごみの重量は、可燃ごみや不燃ごみなど合わせて、1・7トンにのぼりました。

私たちの手で守ろう  
きれいな気仙川



▲町民が協力して取り組んだ河川清掃



▲美しいハーモニーを響かせた音楽部

10月6日、県立住田高校（佐藤政則校長）で「住高祭」の一般公開が行われました。

教室では、クラスごとに作成した壁新聞や各部活動の様子を紹介するコーナーなどが来場者らの関心を集め、校舎入口で行われた地元産の野菜や豚汁・焼きそばなどの販売にも多くの人が参加していました。

また、体育館では、合唱や吹奏楽部の発表、よさこいソーラン節演舞が行われたほか、天嶽芸能保存会や北上翔南高等学校鬼剣舞部による郷土芸能なども披露され、会場を訪れた地域住民らを楽しませていました。

生徒一人一人の個性輝く  
住高祭が盛大に開催



▲楽しくカップで交流を深めた参加者

9月29日、町運動公園ふれあい広場で「ジャパン・カップ・オープン2013」が開催され、町内外から参加した15チーム約90人が、白熱の試合を展開しました。

大会は、予選と決勝に分けて行われ、参加した選手らは仲間と協力し、カストピンナをカップめがけて放り投げ、見事当てて倒すと笑顔で喜び合っていました。

大会に参加した専修大学北上福祉教育専門学校の白幡元気さん（2年）に、カップの魅力を尋ねると「勝負にこだわらず、仲間と楽しく盛り上げられるところですね」と話していました。

なお、大会の結果は曙公民館Aチームが優勝を果たしました。

白熱の好ゲームが続出  
ジャパン・カップ・オープン



## より良い住環境の整備のために

### 住宅新築や合併処理浄化槽の設置を支援します。

住宅の新築やリフォーム、合併処理浄化槽の設置などに対して補助金を交付します。

#### ①住宅の新築の支援

- 補助金額 定額100万円
- 交付対象者
  - ・住民基本台帳または外国人登録原票に登録され、3カ月以上本町に住所を有している方
  - ・申請時に町税、使用料などの滞納がない方
- 対象となる新築住宅
  - ・自ら居住するために町内に新築した住宅で、居住部分が延床面積の3分の2以上を占めていること
  - ・町産材（町内で製材および加工された木材）を15立方メートル以上使用した新築住宅
  - ・町内に主たる事業所を有している建築業者または個人事業主が施工を行っていること

#### ②木造住宅の耐震診断の支援

- 補助金額
  - ・派遣診断士に要する費用1棟あたり30,000円のうち27,000円（個人負担額3,000円）
- 交付対象者
  - ・対象木造住宅を所有する方
  - ・申請時に町税、使用料などの滞納がない方
- 対象となる耐震改修
  - ・昭和56年5月31日以前に着工した住宅
  - ・在来軸組工法による平屋または2階建て住宅

#### ③木造住宅の耐震改修の支援

- 補助金額
  - ・改修工事に要する費用の1/2以内の額（限度額60万円）から所得税額の特別控除の額を差し引いた額
- 交付対象者
  - ・旧基準木造住宅を所有する方（法人を除く）
  - ・申請時に町税、使用料などの滞納がない方
- 対象となる耐震改修
  - ・耐震診断の判定値1.0未満を1.0以上とする工事
  - ・耐震診断で重大な地盤・基礎の注意事項の指摘があり、それを改善し判定値1.0以上とする工事

#### ④住宅リフォームの支援

- 補助金額
    - ・工事に要する費用の20%相当額（上限30万円）
  - 交付対象者
    - ・住民基本台帳または外国人登録原票に登録され、3カ月以上本町に住所を有している方
    - ・申請時に町税、使用料などの滞納がない方
  - 対象となる住宅リフォーム
    - ・自己所有の住宅で居住部分が延床面積の3分の2以上を占めていること
    - ・住宅の修繕、改築、増築及び模様替えを行っていること
    - ・町内に主たる事業所を有している建築業者または個人事業主が施工を行っていること
- ※下水道への接続工事や浄化槽設置工事などのリフォームにも活用できる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

#### ⑤合併処理浄化槽設置の支援

- 補助金額 ※（ ）内は対象建物面積
    - ①5人槽（130㎡以下）…522,000円
    - ②7人槽（130㎡超）…571,000円
    - ③10人槽（2世帯住宅）…838,000円
  - 交付対象者
    - ・町内の公共下水道処理区域外で、住宅及び併用住宅などに浄化槽を設置する方
- ※放流先の確保が困難な場合は、保健所との事前協議により地下浸透方式が可能となります。

※合併処理浄化槽設置などの補助金の手続きは、建築または浄化槽の工事業者が代行することができます。

- ★問い合わせ  
建設課 ☎46-2115  
○住宅リフォームなど ○合併処理浄化槽  
住宅担当（内線214） 下水道担当（内線215）

### 住田町まちづくり大会

#### 「健康で安全安心のまち」

「健康で安全安心のまち」幸せを実感できるまちづくりを目指して「をテーマに、まちづくり大会を開催します。

- 開催日時 11月17日（日）9時～12時
- 場所 町農林会館大ホール
- 参加者 一般市民
- 内容
  - ①各表彰
  - ②事例発表（40分）
    - ・教育関係
    - ・交通安全・防犯関係
    - ・保健福祉関係
  - ③特別講演
    - 講師 県立大船渡病院 伊藤 達朗 院長

### 第14回 気仙郷土芸能まつり

#### ■日時

- 11月23日（土）12時30分～
- 場所 町農林会館大ホール
- 入場料 無料
- 出演団体
  - （住田町）
    - ・太平梅ノ木念仏剣舞保存会
    - ・行山流山口派柿内沢鹿踊芸能保存会
  - （大船渡市）
    - ・小通鹿踊り保存会
    - ・仰山流笹崎鹿踊保存会
    - ・石橋鎧剣舞保存会
    - ・菅生田植踊保存会
    - （陸前高田市）
      - ・田束剣舞保存会
      - ・気仙町けんか七夕保存会
      - ・藝道宗演歌舞練会
    - （特別出演）
      - ・山屋田植踊保存会（国指定重要無形民俗文化財）
      - ・岩手県立北上翔南高等学校 学校鬼剣舞部



- 問い合わせ 町芸術文化協会（町教育委員会内）☎46-3863

### ■新着図書紹介（中央公民館図書室）

■書名 くさはら  
■著者名 加藤幸子（文）

川はシャラシャラうたいながらはっていました「はみがきみたいにすつとすつとにおいがしました」幼い子供視点のさわやかな絵本。酒井駒子さんの温かみのあるタッチで、小さく愛らしい少女がいきいきと描かれ、緑いっぱいの草はらが、ページをめくるたび、一枚一枚の絵を豊かに彩っています。（幼児向け）

■書名 オレ達バブル入行組  
■著者名 池井戸潤

大手銀行に入行して、今は大阪西支店融資課長の半沢直樹。支店長命令で無理に有資の承認を取り付けた会社が倒産し、全ての責任を押し付けられそうになった半沢に残された道は、債権回収しかなく…!? シリーズ累計190万部、テレビドラマ「半沢直樹」の原作本。バブル世代が織りなすエンタメ小説！（一般向け）

### 有住小5年生「たたら製鉄」体験 ボランティアスタッフ募集

有住小学校5年生の児童たちが「たたら製鉄」体験を行います。さらに本年は、「鍛冶体験」にも挑戦する予定です。

教育委員会では、体験のお手伝いをしてくれるボランティアスタッフを募集します。どうぞ気軽にお問い合わせください。

- スケジュール
  - ①「たたら製鉄」準備
    - 日時：11月13日（水）9：00～
    - 場所：町民俗資料館前
    - 内容：炉の設置など
  - ②「たたら製鉄」体験
    - 日時：11月15日（金）8：00～16：00
    - 場所：町民俗資料館前
    - 講師：世田米中学校 内海 行英 校長
  - ③鍛冶体験（予定）
    - 日時：11月25日（月）9：00～
    - 場所：町民俗資料館前
    - 講師：刀匠 辻 博 氏（宮古市）

- その他
  - 見学のみを希望する方も歓迎します
- 問い合わせ
  - 教育委員会事務局 生涯学習係 ☎46-3863

# 地域住民活動情報

各地区別計画および活動団体の地域づくり活動状況をお知らせします。

★問い合わせ  
町づくり推進課  
企画調査係  
☎46-2114 (内線223)

## 秋の食材が並んだ「八日町市日」

### ■上有住地区計画 推進協議会

10月19日、上有住集会所を会場に「八日町市日」が開催されました。この催しは、「地域に於ける賑わいを取り戻そう」を合言葉に、平成17年から毎年2回開催されています。会場では、サツマイモや柿など、秋野菜や果物が店先に並び、訪れた地域住民らは新鮮な秋の味覚をこぞって買い求めていました。また、みかん詰め放題が1袋100円で振る舞われると、瞬く間に人が集まり中には袋に30個以上詰める達人も現れるなど、賑わいを見せていました。



▲皆さん上手に詰めていますね

## 農業用廃プラスチックは適正に処理しましょう！

### ★回収日時

11月13日(水)  
9時～11時まで

### ★回収場所

農産物等総合生産センター(旧上有住種苗センター)

### ★表示義務・書面の携帯義務を守りましょう。

農業用廃プラスチックは産業廃棄物となります。産業廃棄物を収集運搬する際には、運搬車両の両側面に、右下に示している表示を行い、また、書面を携帯しなければなりません。

表示、携帯を行わなかった場合、法律違反となりますので、ご注意ください。詳しくはお問い合わせください。

### ★問い合わせ

産業振興課  
安全農業推進係  
☎46-3861  
(内線315)

【本年度からは回収の処理費用が全額農家負担となります】

事業名	項目	24年度	25年度
廃農薬回収	運搬費用	回収なし	全額農家負担
	処理費用	回収なし	全額農家負担
廃プラスチック回収	運搬費用	1/3農家負担	全額農家負担
	処理費用	全額農家負担	全額農家負担

### 表示義務



## がんばります！すみたびと



「SUMITA チェーンソーアート協会」会長  
泉田 晴夫 さん(61歳)  
(上有住字蓬畑)

『チェーンソーアートといえば住田町、いつかそんな日が来てほしいですね』

チェーンソーアートの普及に尽力し、今や本町のPRに欠かせない団体となった「SUMITAチェーンソーアート協会」で会長を務める泉田晴夫さんを紹介いたします。

泉田さんがチェーンソーアートと出会ったのは約10年前。県内にチェーンソーアートの第一人者がいるとの情報を耳にし、実演を見たのが最初でした。かねてから、何か住田町を盛り上げられる方法はないかと考えていた泉田さんは、実演を見たとき「これだ！」と強く感じたそうです。

そして、平成22年。町の林業関係者ら有志が集まり、きこりを意味する「杣」の文字をあしらった杣遊会を設立しました。

設立後、同団体では各種イベントでの披露や、全国で活躍するプロカーバーを集めた大会「モンスタースタート」の開催など、精力的な活動を展開しています。泉田さんは、「せっかくなから、林業日本一を目指す町で活動している訳ですから、私たちの活動をきっかけに、山仕事に興味を持つ人が増えてほしいですね」と、自らの願いを話していました。

## 住田町の魅力をPRする マスコットキャラクター大募集

住田町PRキャラクター制作委員会では、住田町の魅力をPRしてくれるマスコットキャラクターを募集します。

### ■応募方法

デザイン画に必要事項を添えて、郵送またはEメールで応募してください。なお、応募点数に制限はありません。

### ※手書きの場合

はがき以上A4サイズ以下  
※データの場合  
jpeg, bmp, png形式で2メガバイト以下

### ■必要事項

- ①応募者氏名▽年齢▽性別▽住所▽電話番号▽自己PR
- ②キャラクターの名前▽プロフィール(性格・趣味・好きな食べ物など)▽考案理由などの詳しい説明

### ■募集締め切り

平成25年11月30日(土)

### ■応募先

〒029-2311  
岩手県奥仙郡住田町世田米字川向96-1  
「住田町PRキャラクター

ター制作委員会」まで  
メール:sumita.chara@gmail.com

### ■選考方法

委員会の選考と、町内の子どもたちの投票により最優秀賞1点(賞品あり)を選出します。

### ■結果発表

採用者への通知、町観光協会ホームページ、ブログ、本制作委員会のフェイスブックページなどで発表します。

### ■問い合わせ先

住田町PRキャラクター制作委員会(町観光協会内)  
☎46-2111(内317)



**きこえと補聴器の相談**

実施日 11月26日(火)・12月24日(火)  
時間 10:00~12:00 住田町農林会館  
14:00~15:00 八日町集会所

相談内容●聴力測定による医療機関及び行政への申請指導●補聴器の定期点検、無料試聴貸し出し

認定補聴器専門店

大船渡店:大船渡市盛町字町10-17  
岩手リオン ☎0192-21-1252  
補聴器センター URL http://www.iwaterion.co.jp

出光興産株式会社特約店

**(有)横澤儀商店**

プロパンガス・ガソリン・軽油・灯油

世田米字川向34-3 ☎46-2483

民間車検工場  
学校生協指定整備工場・自動車販売

**(有)遠藤モータース**

住田町世田米字大崎25-10  
☎46-2128 ☎46-2139 (FAX 共通)

わんだい

**上代医院**

※当院は、平成26年4月1日まで、診療をお休みします。

医院長 安井 豊  
住田町世田米字大崎32-3  
☎46-3125 (FAX 共通)

## 社会保険料（国民年金保険料）控除証明書の発行について

国民年金保険料は、所得税および住民税の申告において、その年の1月1日から12月31日までに納付した保険料全額が、社会保険料控除の対象となります。

この社会保険料控除を受けるためには、納付したことを証明する書類の添付が義務付けられています。

平成25年1月1日から9月30日までの間に、国民年金保険料を納付された方については、「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が11月上旬に日本年金機構本部から送付されますので、年末調整や確定申告の際には、必ずこの証明書（または領収証書）を添付してください。

### ★問い合わせ

日本年金機構 控除証明書専用ダイヤル ☎0570-070-117

## 11月9日は「119番の日」です

「119番の日」は、消防全般に対する正しい理解と認識を深め、住民の皆さんの防災意識の高揚を図ることを目的に制定されたものです。

### ※緊急時は「119番通報」を！

町内から119番に通報すると、大船渡地区消防組合の指令センターに繋がります。指令センターで119番通報を受信すると、通報場所の特定が容易にでき、出動までの時間を短縮できます。

しかし、中には緊急時に各署所の一般加入電話に通報する方がいます。

各署所の一般加入電話へ通報した場合、指令センターへの電話の転送などで時間の無駄が生じ、出動が遅れる原因となります。緊急時は119番通報をお願いします。

### ★問い合わせ

大船渡地区消防組合消防本部 通信指令係 ☎27-2119

## 秋季火災予防運動について

### ★運動期間

11月9日（土）～15日（金）

### ★全国統一標語

「消すまでは 心の警報 ONのまま」

### ★いのちを守る7つのポイント

#### ・3つの習慣

- 寝たばこは、絶対やめる。
- ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

#### ・4つの対策

- 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する。
- 火災を小さいうちに消すために、消火器などを設置する。
- お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

### ★問い合わせ

住田分署予防係 ☎46-2119

## 身体障がい者 補装具巡回相談

義肢・装具など補装具の支給に関する巡回相談を実施します。

### ★日時

12月13日（金）10:30～12:00

### ★会場

大船渡地区合同庁舎

### ★申込期限 12月2日（月）

### ★問い合わせ

保健福祉課 福祉係 ☎46-3862

## 岩手県最低賃金が 改正されました

10月27日より、岩手県最低賃金が、時間額653円から665円に改正されました。

最低賃金制度とは、国が賃金の最低額を定め、雇用する労働者（パート・アルバイト含む）に最低賃金額以上の賃金を支払わなければならないとする制度です。

詳しくはお問い合わせください。

### ★問い合わせ

岩手労働局労働基準部賃金室 ☎019-604-3008

## 住田高校で 学校公開を行います

県立住田高校では、開かれた学校づくりを目指し、次のとおり学校公開を行います。

### ★日時

11月5日（火）～  
11月11日（月）9:00～16:30

### ★申込方法

事前の申し込みは不要です。来校当日に、本校事務室で申し込みください。

### ★問い合わせ

県立住田高校 ☎46-3141

## 「本音で語ろう県議会」の開催

県議会に対する意見や提言を伺う意見交換会を開催します。当日は、県議会議員が出席します。

### ★日時

11月15日（金）18:30～20:30

### ★会場

町農林会館多目的ホール

### ★申し込み

事前の申し込みは不要です。どなたでも参加できます。

### ★参加料

無料

### ★問い合わせ

岩手県議会事務局議事調査課 ☎019-629-6021

## 町職員の人事異動

【異動】（10月1日発令）

▽総務課主事（税務課主事）

菊池つばさ▽税務課課長補佐

（教育委員会事務局副主幹兼

学校教育係長）菊田賢一▽建設

課主事兼総務課庁舎建設室

主事（総務課庁舎建設室主事）

吉田香奈▽教育委員会事務局

学校教育係長（産業振興課農

政係長）佐藤拓光

（ ）内は前職。兼務は省略。

## 2013 SUMITA CUP の開催

東北地区から選抜した11人のチェンソーアーティストによる競技会を開催します。

### ★日時

11月2日（土）9:00～  
11月3日（日）11:30まで

### ★会場

町運動公園駐車場

### ★入場料

無料

### ★その他

3日は、丸太早切り大会を同時開催します。チェンソー使用経験者であればどなたでも出場できます（当日エントリー可）。

### ★問い合わせ

SUMITA チェンソーアート 杉遊会事務局 佐藤 清司 ☎46-3062

## 若者サポートステーション 巡回相談を行います

「離職の繰り返し」「人間関係がうまくいかない」「中退・不登校になってしまった」などの様々な悩みを抱える方、また、そのご家族の相談に応じます。

### ★相談日時

①陸前高田会場  
・日時：11月7、21日（木）  
10:00～15:00

・会場：陸前高田市役所会議室  
②大船渡会場  
・日時：11月19日、12月17日（火）  
10:00～15:00

・会場：シーパル大船渡

### ★その他

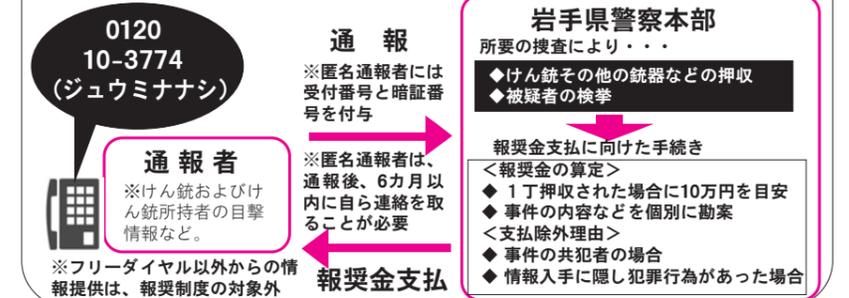
事前申し込みの方を優先します。

### ★相談料 無料

### ★問い合わせ

いちのせき若者サポートステーション ☎0191-48-4467

## けん銃110番報奨制度



## 工事などの入札結果をお知らせします

工事・業務名	契約年月日	契約額	契約業者
有住小学校体育館屋根塗装工事	25年9月25日	4,725,000円	(有)村健塗装
町道大崎小口洞線道路維持工事	25年9月27日	7,665,000円	(株)佐藤渡辺岩手営業所
町営住宅川向公園団地第一区画新築工事	25年10月9日	15,750,000円	(有)坂井建設
町営住宅川向公園団地第二区画新築工事	25年10月9日	31,815,000円	齊藤工業
町営住宅川向公園団地第三区画新築工事	25年10月9日	32,550,000円	山一建設(株)
公共下水道川向公園団地線污水管渠新設工事	25年10月9日	3,675,000円	(株)ヤマカ

住田の すまい

住田住宅産業(株) ☎46-2465

岩手県住田町産 ありすぽーく 生産農場

有ありす畜産

TEL0192(48)2019

R107 ありす畜産直売所 TEL0192(46)2286

COOP いわて こんにちわ！いわて生協です！

お家でお買い物 個人宅配 はじめませんか

◎重い物、かさばる物も玄関先まで配達します。  
◎配達料が安くなる個配優遇制度  
子育てサポート・高齢者優遇  
介護者優遇・障がい者優遇  
があります。(240円→100円)

☎0120-263-957 (通話料無料)

いわて生協けせん支部 大船渡市盛町字馬場23-5

情報家電のことなら お任せください！

(有)ハーネット

http://www.a-hanet.co.jp

住田町世田米字川向12-1  
☎46-2363 FAX 49-1015

